PCI Express×1 バス→ PCI（2 基）変換ケーブル 10cm CA-PETOP2-010 取扱説明書

はじめに

このたびは､本ケーブルをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本ケーブルのご利用により PCI スロットを搭載していないパソコンでも PCI カードを利用することが可能です。

■ご使用前に

この取扱説明書をお読みになり､正しい設置を行ってください。
またお読みになった後もいつでも確認できるように保存してください。

■本書の情報について

改良のため仕様を予告なく変更することがありますので､ご了承ください。
予告なしに本書の一部または全体を修正､変更することがございますので､ご了承ください。
本書の内容を許可なく一部または全部を転載することを禁じます。

■登録商標

SAJ 及び SAJ ロゴはエスエージェー株式会社の登録商標です。
Microsoft 及び Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
Apple、Machintosh、MAC、MAC OS は米国 Apple Computer Inc.の米国及びその他の国における登録商標です。
その他会社名､製品名はそれぞれの会社の登録商標または商標です。

動作環境

■対応 OS

Windows Vista／XP／2000（SP4 以降）

■対応機種

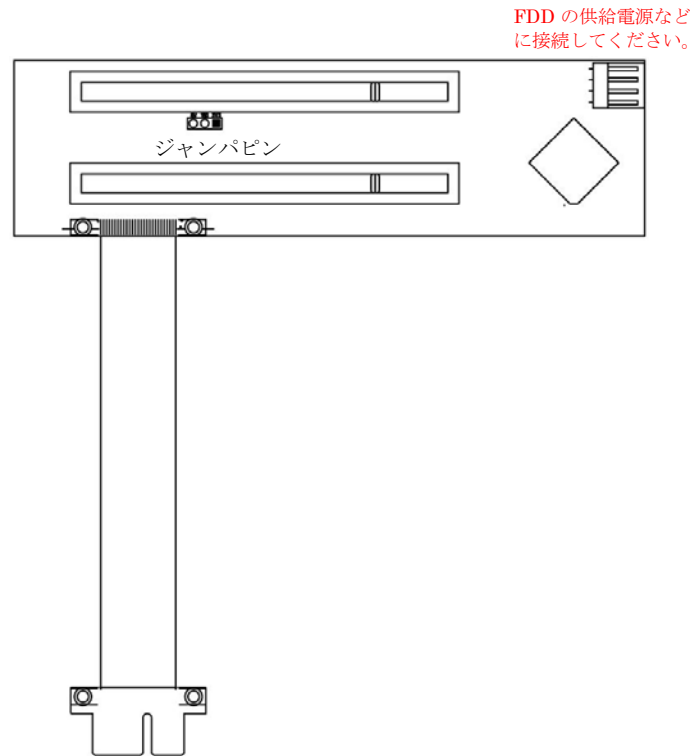
PCI Express×1 バスを搭載するパソコン

製品の特長

■PCI Express×1 バスを PCI バス 2 基に変換して利用できる。
■外部ノイズが干渉しにくいシールド構造。
■RoHS 対応。

本製品の接続

電源供給（ワット数）の不足により PCI カードの機能及び認識に支障が発生しないため、5V を供給できる外部電源を必ず接続して御使用ください。

■本製品の取り付け

ア､パソコンの電源を OFF にしてください。
イ､パソコン本体の PCI Express x1 バススロットに装着してください。
ウ､4 ピンコネクタを 5V を供給できる 外部電源の FDD 供給電源などに接続してください。
エ､ジャンパピンはご利用の PC カードに応じて、3.3V 若しくは 5V にしてください。
オ､パソコンの電源を ON にして Windows を立ち上げてください。
カ､ドライバが自動的にインストールされます。
キ､インストール後、デバイスマネージャ→システムデバイスより

PCI 標準 PCI-to-PCI ブリッジ

が表示されます。

よくある質問

■PCI Express x16、x8、x4 バススロットでも使用可能ですか。
はい、使用可能です。

■FDD などの外部供給電源に接続しなくても使用可能ですか。
はい、本商品はマザーボードの PCI Express より 3.3V より延長して PCI バスに供給するような形となりますので､3.3V 対応の PC カードの場合は FDD 供給電源を接続しなくてもジャンパピンを 3.3V にして使用可能です。

■3.3V、5V 両対応の PC カードの利用は可能でしょうか。
はい、使用可能ですが、FDD 供給電源を必ず接続してご利用ください。
3.3V、5V 両対応の PC カードは生産メーカーによってはレギュレータで 5V を 3.3V に降圧して使用する場合はあります。

■5V の PC カードを使用方法を教えください。
PCI Express は 3.3V 及び 12V の出力しかないため、FDD 電源の 5V の利用となりますので、本商品の 4 ピンコネクタを FDD の供給電源に接続してジャンパピンを 5V にしてからご利用ください。

■PCI スロットに刺したカードは認識しません。

ア、PC 自体の電源供給（ワット数）の不足
イ、レギュレータで 5V を 3.3V に降圧して使用するカード
ウ、PCI カードの相性問題

などの問題が考えられます。

ア、及びイ、の場合はご利用のパソコン環境をご確認の上、本商品の 4 ピンコネクタを FDD 供給電源に接続することにより問題の改善が可能です。

ウ、の場合は本商品のご利用いただけません。

■PCI カードの相性発生率を教えください。
非常に少ない例ですが、マレーシアでは 1 件の報告がありました。
ノーブランド製品でした。

安全のために

■本製品を取り付け､使用する場合はご使用のパソコンのメーカーが指示している警告や注意事項を守ってください。
■本製品は電気で動作しておりますので､発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は､本製品及び接続しているパソコンの電源を切り､弊社までご連絡ください。
■落雷による感電を防ぐため､雷がなっている時に本製品に触れないでください。
■感電を防ぐため､濡れた手でパソコン接続中の本製品に触らないでください。
■故障や感電の原因となるため､改造や分解をしないでください。
■静電気による部品破損・故障を防ぐため､本製品のコネクタや部品を直接手で触れないでください。
■静電気による部品の破損・故障を防ぐため､本製品の取り付け､取り外しを行う直前に必ず金属製のものに触れて､静電気を取り除いてください。
■感電や火災､故障の原因となりますので､本製品内部に液体､金属などの異物が入らないようにしてください。
■故障・破損などの原因となりますので､本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
■故障・感電などの原因となりますので､本製品を水分や湿気の多い場所､直射日光の当たる場所､ほこりや湯気の多い場所など､高温となる場所に保管しないでください。
■故障などの原因となりますので､本製品を強い磁力・電波・静電気の発生するところに設置したり､保管したりしないでください。
■故障・破損などの原因となりますので､本製品や他の機器のケーブルの抜き差しは必ずコネクタ部分を持って行い､また無理な力を加えないでください。
■感電や火災､故障の原因となりますので､本製品に接続する機器のケーブルを傷つけたり､重いものを載せたり､暖房器具等に近付けないで下さい。
■本製品のお手入れをする際､乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。故障の原因になることがありますので､ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
■本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。また、日本国外でのアフターサービスには対応しかねます。
■日本国外で使用時に発生した事故に関して､弊社はいかなる責任も負いかねます。